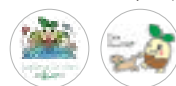


実践の気軽な第一歩

市民講座「ワンヘルス楽校」を毎月開催

ワンヘルスを楽しむ学び、知ることができる「ワンヘルス楽校」を令和7年3月まで毎月開催します。ワンヘルスの各分野に精通した専門家や、取り組みを実践している市内事業者・団体、市内小中学校と協働で、プログラムを構成します。ワンヘルスをいろんな角度から見て・聞いて・感じて、皆さんの「ワンヘルスって?」を少しずつほぐしていきましょう。ワンヘルス楽校についての情報は、市ホームページのワンヘルス特設サイトや市公式Instagramで案内します。

ワンヘルスバッジ(全4種)



▲来場者プレゼント



▲特設サイト



▲Instagram

ワンヘルス入門編



ワンヘルスのまち、みやまのこれから

7月28日(日)13時～/MIYAMAX(参加無料)

(一社)ワン・ヘルス・クリエイツ 芝田良倫さん、山門高校Oneヘルスクラブ

芝田さんの体験から、「ワンヘルス」の基本をわかりやすく学びます。ワンヘルスの理念や重要性を理解し、具体的な取り組みを考えましょう。また環境問題に取り組む高校生たちが持続可能な未来への取り組みを発表します。

夏休み子ども企画!
上映会同時開催!



畑からありがとう～子どもたちの未来に繋ぐ、畑から始まる命の循環～

8月18日(日)14時30分～/MIYAMAX(参加無料。上映会は別途費用がかかります)

農業法人(株) 菌ちゃんファーム 吉田俊道さん

菌ちゃん先生こと吉田俊道さんを招いて、じっくりお話を伺います。菌ちゃん先生が実践する『菌の力で育てる野菜づくり』をとおして、自然やささまざまな生き物の役割を理解し、命の『尊さ』と『繋がり』を学べる、貴重なお話を聞くことができます。

試食あり!
食べて感じてみよう!



資源が循環するまち、みやま 食品ロスから環境を考える

9月8日(日)13時～/まいピア高田(参加無料)

市環境政策課、串屋せん 相島敏博さん

食品ロス削減とその有効活用は、現在の大きな課題です。食品ロスが生まれる状況や余剰食品を有効活用している取り組みと仕組みを学びます。また、市の環境保護の取り組みをお話します。

ワンヘルス宣言!

ワンヘルスに取り組む市民の皆さまの声ををご紹介します。
一緒にワンヘルスの輪を広げていきましょう!

再生可能エネルギーと地産地消でワンヘルスに取り組む
私たちが取り組む再生可能エネルギー事業は、ワンヘルスの基本方針である「環境保護」と親和性が高いと思いい、ワンヘルス宣言事業者に登録しました。再生可能エネルギーの普及と買い取りを主に行っており、弊社が運営する地産地消レストラン「SPON」では、みやまの食材や文化を通して、ワンヘルスの普及啓発や魅力を発信したいと考えています。また、私たちは環境保全活動の一環として会社設立以来、月1回市内各所でゴミ拾いを行っています。このような活動を継続することで、社員のワンヘルスに対する意識改革にもなるのではと思っています。ごみ拾い活動に限らず、継続的に地域社会への貢献やワンヘルスに関する活動を行う方々とも連携を図りながら推進していきたいです。



みやまスマートエネルギー株式会社

ワンヘルスマスター(※) 高口 健さん

※ワンヘルスの基本から実践的な取り組み例まで教えることができる人材を福岡県が認定する制度です。現在福岡県に11名います。

今年も満開!みやまひまわりプロジェクト



6月中旬、みやまひまわりプロジェクトとして「ひまわりパーク(長田地区)」に植えられたヒマワリが満開を迎えました。同プロジェクトは2021年から市内で農業を営む3人で活動しています。大人の背丈ほどに伸びた畑いっぱいのヒマワリが、青空を彩りました。

出水期に備え、大規模訓練



6月2日、市消防本部屋外訓練場で台風を想定した市総合防災訓練が行われ警察や自衛隊、消防団、医療関係者など約300人が参加しました。訓練では避難所開設やライフライン応急復旧などが行われ、会場周辺ではペット避難所の展示なども行われました。

社会福祉への功績で、藍綬褒章受章



6月3日、元民生委員・児童委員の内山田建夫さんが、藍綬褒章の受章を市長に報告しました。内山田さんは、1995年から2022年までの間、委員として地域住民の相談や見守りなどに尽力し、社会福祉へ貢献した長年の功績が認められ、今回の受章となりました。

「人」と「動物」が安心して暮らせるまちへ



6月6日、福岡県獣医師会と「災害時における動物救護活動に関する協定」、九州の市町村では初となる「災害時における災害救助犬及びセラピードッグの出動に関する協定」を日本レスキュー協会と締結しました。この協定によりワンヘルスの取り組みをさらに推進します。

世界の恒久平和実現への決意を誓う



5月28日、MIYAMAXでみやま市戦没者追悼式が開催され、遺族や関係者など約120人が参列しました。参列者は戦争で命を落とした1610柱の御霊に黙とうを捧げ、松嶋市長は「世界の恒久平和のために、より一層努力していきます」と式辞を述べました。

多様な生き物が共存できる環境を



6月16日、「飯江川上流100年の森」の看板除幕式が行われました。この看板は、山川ほたる保存会と山門高校Oneヘルスクラブが、飯江川流域の自然保護活動を次世代につなげるため、平家一本桜駐車場付近に設置したものです。